

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	スーパーフロンティア	理科	生物基礎	文系	必修	2

講座のねらい

生物の知識を羅列的に吸収するのではなく、生物の本質に関わるような基本的な事項に着目し、深く理解します。
問題演習にも取り組み、科学的な自然観に基づく論理的思考力を涵養します。

使用教材及び問題集

教科書 「生物基礎」 (啓林館)
資料集 「フォトサイエンス生物図録 改訂版」 (数研出版)
問題集 「センサー 生物基礎」 (啓林館)

授業の内容と進め方

教科書に沿って授業を展開します。適宜、資料集を用いて発展的な内容にも言及します。また、定期考査前後の授業では、進度に支障のない範囲で実験を行う予定です。
長期休暇には課題を出し、理解の深化を図ります。内容については、センター試験に対応できるレベルまで深めていきます。

講座の到達目標

人間も地球上の生物であり、生きていくためには他の生物を含めた環境の中で共存していくことが肝要であることを学びます。
また、生物学を通じて、科学的思考力・探究法を身につけるとともに、センター試験に対応し得る学力を身につけていきます。

評価の観点・テスト・課題など

評価は定期考査が中心ですが、他に提出物・レポート等の評価も加えて総合的に行います。

備考

センター受験を前提としています。授業をより良く理解するために、予習・復習をして授業に臨んで下さい。
1年次に一通り教科書を終わらせているため、2年次は各分野の内容を深めていきます。演習問題をたくさん実施します。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

第 1 部 生物の特徴(2回目)

第 1 章 生物の共通性と多様性

第 2 章 細胞とエネルギー

第 2 部 遺伝子とその働き (2回目)

第 1 章 遺伝情報と DNA

2 学期 学習計画および学習内容

第 2 章 遺伝情報の分配

第 3 章 遺伝情報とタンパク質の合成

第 3 部 生物の体内環境の維持 (2回目)

第 1 章 体内環境と恒常性

3 学期 学習計画および学習内容

第 2 章 体内環境の維持の仕組み

第 3 章 免疫